SONY

ステレオ
イヤーレシーバー

取扱説明書

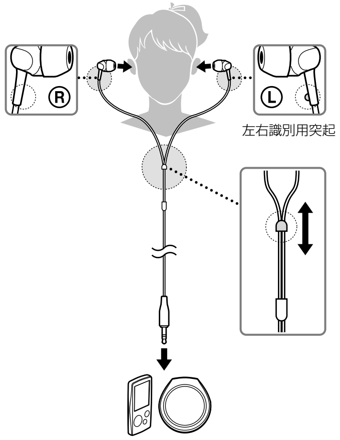
4-287-549-**01**(1)

Printed in Thailand

MDR-EX60SP

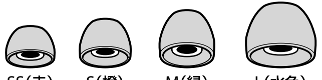
本機を装着する

おさまりのいい位置に装着してください。

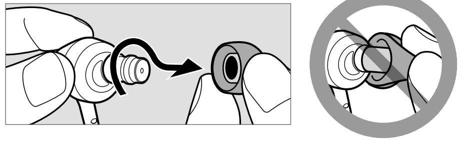


イヤーピースを交換する

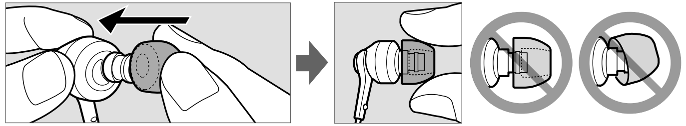
低音が不足していると感じたときは、耳にフィットするイヤーピースに交換してください。



●イヤーピースのはずしかた



●イヤーピースのつけかた



イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、しっかりつけてください。

主な仕様

形式：	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット：	
	9 mm、ドーム型（CCAW採用）
最大入力：	100 mW（IEC*）
インピーダンス：	16 Ω（1 kHzにて）
音圧感度：	100 dB/mW
再生周波数帯域：	5～23,000 Hz
コード：	約60 cm リッツ線 Y型コード
プラグ：	金メッキステレオミニプラグ
質量：	約3 g（コード含まず）
付属品：	イヤーピース（SS、S、M、L 各2 出荷時はMサイズが装着）

* IEC（国際電気標準会議）規格による測定値です。
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりせず、ていねいに扱ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- ユニット部とプラグは、乾いた柔らかい布で時々からぶきしてください。
- ユニット部に息を吹きかけないでください。
- イヤーピースがはずしにくいときは乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。
- イヤーピースが汚れたら本機からはずして薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水気をよくふいてから取り付けてください。

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損・劣化し交換する場合は、別売りのEP-EX10シリーズ（SS、S、M、Lの各サイズ）をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

静電気に関するご注意

人体に蓄積される静電気により耳にピリピリと痛みを感じることがあります。天然素材の衣服を着ると軽減できます。

安全に関するお知らせ

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

禁止

安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべてまちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のために注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。

⚠警告

禁止

交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

⚠注意

禁止

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 音量を上げすぎると音が外に漏れます。まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
- 本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
- 本機を使用中に気分が悪くなった場合はすぐに本機の使用を中止してください。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残るとけがや病気の原因となることがあります。

保証書とアフターサービス

保証書について

- この製品には保証書が添付されていますのでお買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときは

ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

お問い合わせ･ご相談について

ホームページで調べる

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間など

http://www.sony.co.jp/support

電話で問い合わせる（ソニーの相談窓口）

● 使い方相談窓口

フリーダイヤル ………… 0120-333-020

携帯電話・PHS・
一部の IP 電話 …………… 0466-31-2511

● 修理相談窓口

フリーダイヤル ………… 0120-222-330

携帯電話・PHS・
一部の IP 電話 …………… 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に、「**309**」＋「**#**」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389

製品カスタマー登録のおすすめ

ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから

http://www.sony.co.jp/avp-regi/

携帯電話から

2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。

http://reg.msc.m.sony.jp/avp/

ソニー株式会社
〒108-0075 東京都港区港南1-7-1